

# 勢和小学校だより

発行日：令和6年11月6日 第16号



## チームワークを大事にした運動会 大成功



4日に延期し実施した運動会は、11月とは思えない暑さでしたが、子どもたちの頑張る姿をご覧いただけたことと思います。

閉会式でも話したようにスローガン「チームワークを大事に」のとおり、大きな拍手や声援で頑張っている仲間を応援し、諦めかけている仲間を励まし、あたたかい雰囲気の運動会でした。



また、「やる時はやる」と、子ども達が一丸となって自分たちの目指す目標に向けて取り組んでいる表情はキリリと引き締まってカッコよかったです。

中には体調不良やケガで競技や演技に参加できない人がいましたが、係活動や応援、励まして一生懸命に取り組んでいる姿も印象的でした。

運動会全体を振り返ると、6年生の古川 麟太郎さんや高橋 幸太郎さんが宣誓した「スポーツマンシップ（リスペクト、チャレンジ、エンジョイ）」もみんなできやり遂げられました。

閉会式で6年生三井 南奈さんが「これからも学校生活でチームワークを大事にしていましょ」と語ったように、これから3月まで、全校みんなが仲良く、チャレンジするときは一丸となって自分たちを高め、勢和小学校を誰にとっても安全・安心で、快適、元気な学校にしてくれることを期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆様には、準備や片付け、PTA広報活動、そして子どもたちへの大声援、大変ありがとうございました。



## いじめ対策部 発足



「いじめを止めたい。」

4年生有志が本校からいじめをなくしたいという気持ちで「いじめ

対策部」、略してIT部を発足させました。

昨年度から全校集会などでたびたび

「いじめをなくすためには、先生達だけでは難しい。みんなの力が必要です。」旨、話をしてきたところ、4年生の子どもたちが自発的にIT部を立ち上げました。

現在は、会議室を仮事務所にして全校児童にIT部のことを知ってもらいたいと、ポスター案を考えた



り、全校児童にいじめについて関心を持ってもらうためにキャラクター（通称 とめるちゃん）を考えたりしています。

また組織と言うことで、役職も決めていて、部長、副部長をはじめデザイン係、相談係、パトロール係などがあります。

活動は15分休みや昼休みを活用し、子どもたち曰く「作戦会議」を進めています。各係もそれぞれに係長(?)を中心に企画が進み、本格始動までもう少しというところです。詳細については、IT部から後日配布されるチラシをご覧ください。

ジョン・F・ケネディが1961年の大統領就任演説で、「あなたの国があなたのために何ができるかを問うのではなく、あなたがあなたの国のために何ができるのかを問うてほしい」と、自己利益を超えて、みんなのために一人ひとりが取り組むことの大切さを訴えたように、自分たちがよりよい生活を送るためには、誰かがやってくれることを待つのではなく、自分たちで課題解決のために取り組むことが大切です。

今回IT部を発足させた4年生は、まさに自分たちの勢和小学校を、みんなにとっても安心できる学校にするために立ち上がりました。

通称「作戦会議」をしている子どもたちの様子をそばで見ていると、1つの目標に向かって部員が一丸となっていることがよく分かりますし、休み時間を

費やしていてもその表情は、「自分たちがみんなの役に立てる」という思いで楽しそうです。

## ■いじめを自分事として捉えることが肝心

県教育委員会は、いじめの未然防止で大切なことは、「子どもたちが自分事としていじめを捉え、主体的にいじめを防止するために行動すること。」と示していますが、IT部員の姿はまさに理想の姿です。

保護者の皆様の応援をよろしく申し上げます。

## 5年生は安全な環境整備に貢献

昼休み、運動場で遊んでいた人が運動場表面から一部が少し見えて埋まっている大きな石に足を滑らせたようです。その時近くで遊んでいた5年生がその危険に気付いたようで、そのまま放置せずに、シャベルを持ってきて居合わせた仲間と大きな石を掘り出しました。

これもIT部同様、仲間が困っていることを自分事と捉え、誰かがやってくれることを待つのではなく、自分たちで課題を解決した素敵な行動です。

5年生は下級生と一緒に遊ぶことが多く、優しく関わっている人が多いですが、今回の危険除去は、そ



の優しさが最大限発揮されたのだと思います。

取り除かれた大きな石は5年生の優しさのシンボルです。